

平成 20 年度 河川環境実務者研修(講義編)

開催のご案内

本研修は河川環境に携わる実務技術者の方を対象とし現場で役立つ最新技術を幅広く活用していただくために実施するもので、財団法人リバーフロント整備センターの公益事業の一環として行なうものです。

1 日目に河川環境の基本事項として河川環境に関する物理特性の把握方法について学びます。また、2 日目にテーマ別研修として、「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」が制定されたことを背景に全国各地で外来種駆除に関する調査や対策を行なわれている状況を受け、“外来種対策”をテーマとして技術や事例を学びます。

今後、川づくりの実務に携わる技術者の積極的な参加をお待ちしています。

日 時：平成 20 年 4 月 21 日(月)～ 22 日(火)

会 場：(財)リバーフロント整備センター 会議室
(<http://www.rfc.or.jp/map.html>)

プログラム：別紙参照

参 加 費：10,000 円 (*テキスト代等の実費)

定 員：30 名

対 象(目安)

* 河川環境の実務で必要となる知識を得たい自治体・コンサルタントなどの技術者

* 河川計画や構造物設計、生態系に関する専門的な実務経験などはあるが、河川環境整備に関する実務経験が少ない自治体・コンサルタントなどの技術者

申込締切り：平成 20 年 4 月 10 日
(定員になり次第、締め切らせていただきます)

河川環境実務者研修(講義編)は、土木学会継続教育(CPD)制度のプログラムとして認定されています【予定】



平成20年度 河川環境実務者研修(講義編)プログラム

4月21日(月)【河川環境の基礎知識】

13:00~13:10 開会 (財)リバーフロント整備センター

13:10~14:15 川の見方(仮称)

(内、質問5分) (財)河川環境管理財団 河川環境総合研究所長 山本 晃一氏
河川の歴史的な形成の過程を学びながら、現在の川の構造や景観、あるいは生物・物理環境の見方を学びます。

14:20~15:25 河川環境にかかわる最近の動き(仮称)

(内、質問5分) (財)リバーフロント整備センター 研究第4部 次長 小林 稔氏
“河川水辺の国勢調査”や“多自然川づくり”など、河川環境にかかわる最近の動きをトピックも交え学びます。

15:30~16:35 河川環境にかかわる最新知見の紹介(仮称)

(内、質問5分) (独)土木研究所 水環境研究グループ長 中村 敏一氏
土木研究所で取り組んでいる河川環境にかかわる研究テーマを紹介するとともに、得られた最新知見の解説をします。

16:40~17:45 河川生態学の基礎(仮称)

(内、質問5分) (社)淡水生物研究所 所長 森下 郁子氏
生態学の立場から魚類を含めた河川の見方についての理解を深めます。

17:45~19:15 懇親会

研修参加者の親睦を深めるため立食形式の懇親会を開催します。参加費は自己負担。

4月22日(火)【外来種対策】

10:00~11:05 外来種対策の概要について(仮称)

(内、質問5分) 東京大学農学生命科学研究科 教授 鷲谷いづみ氏
現在行なわれている外来種対策の経緯およびその概要について幅広く説明します。

11:10~11:45 外来植物対策の事例紹介 ~ 旭川(仮称)

(内、質問5分) 国土交通省 岡山河川事務所 副所長 植田 光明氏
自然再生事業の一環として外来植物対策を実施している事例として、岡山県の旭川で行なわれているシナダレスズメガヤなどを対象とした対策について、その現状と問題点等を現場の立場から解説します。

11:50~12:25 外来魚対策の事例紹介 ~ 雄物川(仮称)

(内、質問5分) 国土交通省 秋田河川国道事務所 調査第一課長 堀井 寿氏
外来魚対策を実施している事例として、秋田県の雄物川で行なわれているオオクチバスなどを対象とした対策について、その現状と問題点等を現場の立場から解説します。

12:25~13:25 昼食・休憩

13:25~14:30 外来魚とその対策について(仮称)

(内、質問5分) 近畿大学農学部 教授 細谷 和海氏
全国各地における外来魚の生息・生態状況とその問題点について説明するとともに、実務技術者の立場から、その対策について解説します。

14:35~15:40 外来植物とその対策について(仮称)

(内、質問5分) 東京農工大学農学部 准教授 星野 義延氏
全国各地における外来植物の生育状況とその問題点について説明するとともに、実務技術者の立場から、その対策について解説します。

15:50~16:50 論文作成(研修の確認)

16:50~17:00 開会 (財)リバーフロント整備センター

講師等の都合により、講演内容および時間帯が変更する場合があります

河川環境実務者研修(講義編)

お申し込みの際の留意事項

- ・ 本研修は2日間連続参加が原則です。
- ・ 費用のお支払いは、(財)リバーフロント整備センターにて受付いたします。請求書によるお支払いもできますので、支払の際にお申し出ください。
- ・ 質疑の時間を設けておりますので、日頃の業務等におきまして疑問点などありましたら積極的に尋ねてください。
- ・ 河川環境研修終了書を発行します。
- ・ お申し込みは下記を参照ください。

申込み方法： 氏名 勤務先(会社名) 郵便番号 住所 電話番号 FAX番号
E-mail アドレス 質問、要望、意見等
をご記入の上、FAXまたはEメールにて下記まで、お申し込み下さい。

申込み先：(財)リバーフロント整備センター 技術普及部 ^{たんない}丹内宛
Fax;03-3265-7456, E-mail: g-fukyu@rfc.or.jp

フリ 氏	ガナ 名	(専門分野：)
所 属		(実務経験年数： 年)
連 絡 先	自宅 所属 (いずれかに) 〒 - 住所： Tel. Fax. E-mail:	
質 問 等		

問い合わせ先

〒102-0075 東京都千代田区一番町8番地 (一番町FSビル3階)

(財)リバーフロント整備センター 技術普及部 ^{たんない}丹内

E-mail: g-fukyu@rfc.or.jp Tel:03-3265-7121 Fax:03-3265-7456

<個人情報の取り扱いに関して>

参加申込書に記載いただいた情報については、今後、当センターが行う各種講演会、セミナー等の開催をお知らせする際に使用させて頂く場合がございます。当センターからの情報提供を不要とされます方は、お手数ですがその旨を備考欄にご記入下さいますようお願い申し上げます。

